

# 反動の嵐に抗して！

2012年  
5月15日  
No17

JR 東海労働組合  
大台両所分会  
発行者 西村泰弘  
編集 教宣部

## 富士山の真下に活断層？！

## 大地震が発生すると、

## 富士山崩壊で土砂崩れの恐れあり！！

9日に文部科学省が富士山の真下に活断層がある可能性が高いことが発表されました。

その発表によると、富士山周辺で大地震がおきると、富士山が崩壊し土砂崩れが起きる可能性があるということです。

## 東海道新幹線は大丈夫か？！

## リニア、原発、とんでもない！！

富士山の土砂崩れが起これば、当然にも我が社のドル箱である東海道新幹線にも直撃します。

つまり、東海道新幹線そのものが危ないのです。

また、浜岡原発の真下にも活断層があることが分かっています。

当然にも、浜岡原発が福島のような状態になる可能性もあります。

このような、危険性をはらんでいる中、走行させるために原発が必然となっているリニアの建設を進めることは、まさにわが社にとって自殺行為といえるのではないのでしょうか？！

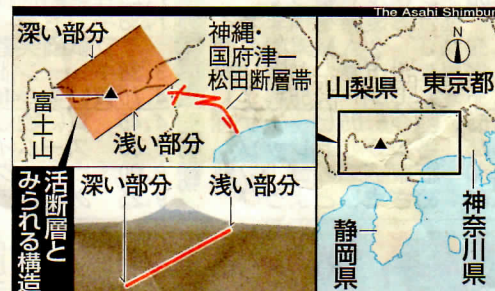
5/11 朝日

## 富士山直下に活断層

富士山(3776m)直下に活断層がある可能性が高いとの研究結果を、文部科学省の研究チームがまとめた。火山の直近にある断層で地震が起きると、「山体崩壊」と呼ばれる大規模な山崩れが発生する可能性がある。こうしたリスクがどの程度かを評価するため、詳しい調査が必要だとチームの研究者は指摘している。

チームは2009年度から3年計画で、静岡、神奈川県境付近にある神縄・国府津一松田断層帯などを調査してきた。11年度は、この断層の西側から富士山付近にかけての地下構造を、揺れの伝わり方などから推定した。

### 文科省研究チーム、指摘



その結果、富士山東側の地下から直下に、断層とみられる構造があることを確認した。地表付近から深さ約5km、断層の長さは約30km。100万年前以降も動いていたとみられ、M7程度の地震を起こす可能性もあるという。富士山では山体崩壊が約10万年前から少なくとも5回発生。約2500～2900年前に起きている。